



津久井やまゆり園

・・・からのお知らせ！

わいわい福祉体験

平成30年8月24日芹が谷園舎

近隣の子どもたちを対象に「わいわい福祉体験」を行ないました！

これは芹が谷園舎に来てからの新たな取り組みで、①車イス体験 ②応急手当普及員によるAEDを使った応急手当体験 ③介護食、介護体験の3本立てで行ないました。講師を当園職員が行なうことで、職員のスキルアップにも期待しています！

近隣自治会の方の協力もあり、当日は子どもたち12名、父兄4名、その他2名の計18名の方々が集まってくれました。

座学はほどほどにとにかく体験しようということで、車イスは乗ったり押したり押されたり・・・ 応急手当はAED、レサシアンを使った心肺蘇生体験・・・ 介護食体験は、いろいろな食形態の食べ比べや、ひとに食べさせてみたり、食べさせてもらったりといった体験を行ないました。





子どもたちの真剣に学ぶ目、多くの笑顔に、職員側の緊張も解け、わいわいと楽しみながらの福祉体験になりました。初めての体験に前のめりになって話を聞いている子も多くいました。また、保護者の方々もメモを取り、特にAED・心肺蘇生体験では「子どもの野球の練習中に突然必要になるかもしれない」と野球ボールが胸に当たり心臓しんとうになった事例を聞いて真剣に取り組んでいました。

体験会では多くの事を伝えましたが、何かひとつでも残るものがあればそれだけで参加してもらえて良かったと思います。そして、障がいを持っている方への理解が少しでも深まればと思います。

私たち職員が人に教える立場になる事で、初心に戻り再度学習したり、分かりやすく伝える工夫をしたりと良い経験になりました。

当日集まってくれた子どもたちや父兄の方々、また協力いただいた近隣自治会の皆さまに感謝しつつ、今後とも津久井やまゆり園を直しくお願い致します。



